

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (881), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a comment field.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (882), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed financial table for FY2020 and FY2021.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for comments and improvement directions.

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (883), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a table for current status and a text box for improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	885	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 開かれた効率的な経営	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課					
	③事業主体	個別事業 料金の調定・徴収・収納	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市								
	⑤事業期間	●市 ○その他 ( )		⑥担当職員数	4人 (換算人数) 0.6人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	29,327千円 (うち人件費 5,220千円)		(変更後)		千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 部門別計画への位置づけ (計画名) 我孫子市水道事業ビジョン				
(2) 目的	施策目的・展開方向	水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の縮減を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。			事業目的	民間の創意工夫やノウハウの導入によるお客様サービスのレベルアップや人件費の削減に寄与する。						
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開閉栓業務</li> <li>・量水器の検針・点検業務</li> <li>・納付書発送業務</li> <li>・料金賦課、徴収・収納業務</li> </ul>			当該年度執行計画	①定期検針日に量水器の検視を行い、料金を調定を行い料金請求を行う。 口座振替については毎月25日、納付書については翌月15日が納付期限。 ②料金未納分については、督促状を発送し収納を促す。 ③水道局お客様センターでは未納分の支払いを随時受付。また、その際に口座振替への指導を行う。						
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				当該年度活動結果指標	料金の収納率=納付済件数/調定件数	単位	%	想定値	96		
当該年度	一般納付書の方に対し口座振替への変更を指導し、未納額を減らし収納率の向上を目指すとともに、納付書発送に係る費用を抑え、コストを削減する。	指標種類	直接	指標	収納率	単位	%	(5) 現況値	95.4	(6) 目標値	96	
令和3年度	一般納付書の方に対し口座振替への変更を指導し、未納額を減らし収納率の向上を目指すとともに、納付書発送に係る費用を抑え、コストを削減する。	直接	収納率	%						96		
令和4年度	一般納付書の方に対し口座振替への変更を指導し、未納額を減らし収納率の向上を目指すとともに、納付書発送に係る費用を抑え、コストを削減する。	直接	収納率	%						96		
(7) 事業実施上の課題と対応		代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度				令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		備消耗品	56	備消耗品	62	備消耗品	44	備消耗品	62	備消耗品	62	
		通信運搬費	10,930	通信運搬費	10,959	通信運搬費	10,705	通信運搬費	10,959	通信運搬費	10,959	
		手数料	12,499	手数料	13,086	手数料	12,099	手数料	13,086	手数料	13,086	
		合計	23,485	合計	24,107	合計	22,848	合計	24,107	合計	24,107	
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
		県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
		起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0
		一般財源	23,485	24,107	22,848	24,107	0	0	0	0		
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
換算人数(人)	0.45	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6				
正職員人件費	3,960	5,220	5,220	5,220	5,220	5,220	5,220	5,220				
嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0	0	0				
臨時職員賃金額	0	0	0	0	0	0	0	0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	27,445	29,327	28,068	29,327	29,327	29,327	29,327	29,327				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	285.89千円/%	305.49千円/%	291.95									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	事業のコスト削減や利用者へのサービス向上を目的に、民間の経営手法を大幅に導入する。				<input checked="" type="radio"/> 事前確認での想定どおり <input type="radio"/> 事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 包括業務委託により、民間企業の経営手法を導入することができ、経費の削減や利用者サービスの向上を実現することができた。				<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input checked="" type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input checked="" type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の実現に貢献した <input checked="" type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> ・料金の調定・徴収・収納業務の効率化による経費の削減 ・お客様センターを中心とした業務による、利用者サービスの向上 ・効率的な滞納整理業務の実施による、収納率の向上		<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容			
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他		<その他の内容> 該当なし				<input type="radio"/> ①当初期待した以上 <input checked="" type="radio"/> ②当初期待したとおり <input type="radio"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮			
環境に配慮して事業を進めているか？	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		<その他の内容> 該当なし				<input checked="" type="radio"/> ①想定どおり <input type="radio"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		<input checked="" type="radio"/> ①目標値達成 <input type="radio"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 包括業務委託により、民間企業の経営手法を導入することにより経費の削減や利用者サービスの向上を実現することができた。			
	95.4	96	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)				
					96.14	100.15				
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		
		29,327	△1,882	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input checked="" type="checkbox"/> ④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	<input type="radio"/> ①想定事業費未済 <input checked="" type="radio"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="radio"/> ③想定事業費超過		
	事業費削減率 (%)	△6.86		<削減の内容>		28,068	95.71	<input checked="" type="radio"/> ①事前の想定どおり <input type="radio"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		<input type="radio"/> ①目標値以上 <input checked="" type="radio"/> ②目標値と同程度 <input type="radio"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 包括業務委託により、民間企業の経営手法を導入することにより経費の削減や利用者サービスの向上を実現することができた。			
	0.33	単位	費用単位	<input checked="" type="radio"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="radio"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100			
		%	10万円			0.34	103.03			

3. 事後評価									
<input checked="" type="radio"/> 現状どおり推進 <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 結合 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 事業手法見直し <input type="radio"/> その他(事業完了など)									

評価コメント	水道事業は料金収入により執行行われているため、料金の収納率を上げることは健全な水道事業運営を行う上で欠かすことの出来ない極めて重要な事項であることから、今後も鋭意推進していく。	改善策及び展開方向
--------	--	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (886), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (887), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a table for 現状 (現状どおり推進, 拡充, 縮小, etc.) and a text box for 評価コメント.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (888), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (889), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future actions and comments.



事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	900	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 貯水槽水道対策	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課			
	③事業主体	個別事業 貯水槽水道の衛生管理指導	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	●市 ○その他 ( )		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.05人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	435千円 (うち人件費 435千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	貯水槽水道管理者に対して、貯水槽の維持管理について啓発を行う。				
(3) 事業内容	内容	貯水槽台帳に基づき、設置者への指導、助言を積極的に行い、設置者の管理意識の定着と衛生上の問題発生を防止する。また、集合住宅等の受水槽では直結(増圧)給水への普及促進も進める。			当該年度執行計画	貯水槽水道の竣工情報を貯水槽台帳のデータに登録し管理する。また、データを基に貯水槽の設置者等に対して維持管理や直結増圧給水方式への切替などの指導、助言等を行う。				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標	単位	件	想定値	実績値
当該年度	貯水槽水道の維持管理等の指導	貯水槽水道の維持管理等の指導			直接	貯水槽水道指導件数	件	10	10	
令和3年度	貯水槽水道の維持管理等の指導	貯水槽水道の維持管理等の指導			直接	貯水槽水道指導件数	件		10	
令和4年度	貯水槽水道の維持管理等の指導	貯水槽水道の維持管理等の指導			直接	貯水槽水道指導件数	件		10	
(7) 事業実施上の課題と対応	貯水槽水道の実態調査を定期的に行い、実態を把握することが必要。			代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
						貯水槽水道の衛生管理指導	0			
		予算(決算)額	合計	0	合計	0	合計	0	合計	0
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
		県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
		起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0
		一般財源		0		0		0		0
		その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0
		換算人数(人)		0.1		0.05		0.05		0.05
正職員人件費		880		435		435		435		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		880		435		435		435		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		88千円/件		43.5千円/件		87				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	水道法の改正により、貯水槽水道に関する水道事業者及び貯水槽水道の設置者の責任が適正かつ明確にされたことにより、受水槽の有効容量10m3以下のものについては、水道事業者の適切な関与により、貯水槽水道の適切な管理が必要であるため。また、権限委譲により衛生管理など、業務の多くは他部署で行うこととなったが、水道施設の検査などの業務については協力して行う。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 10m以下の貯水槽水道に関する問合せ等については、全て適切に指導・助言を行った。				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他			○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input checked="" type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他				○要 ●不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他			<その他の内容>					
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他							参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			実施した具体的な内容				環境への配慮	
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他			取組む内容				●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成		
	10	10	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件) 5 達成率(%) (f/b×100) 50		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 水道ハンドブックなどの配布物により、貯水槽水道の衛生管理に関する認識が広まった。		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	事業費削減率(%)		実績値(g)(千円) 435 対事業費(%) (g/c)×100 100		●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
	435	445	50.57		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		
	2.3	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h) 1.15 対目標値(%) (h/e)×100 50		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 貯水槽水道に関する問い合わせが想定より少なかったため。		

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	本事業は、貯水槽水道の衛生管理に関しては有効であることから、今後も引き続き指導・助言を行っていく。									

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (902), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including name, objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (903), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation including current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (905), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (909), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	910	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 給水装置の適正な維持管理	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課				
	③事業主体	個別事業 給水装置の維持管理	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人 (換算人数) 0.3人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	15,480千円 (うち人件費 2,610千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	給水装置の管理区分、漏水および給水栓等の修理時の連絡先等、お客さまとしての必要な基礎的知識などに対する情報をホームページなどの媒体を用いて発信する。また、漏水修繕などの給水施設の維持管理を行う。					
(3) 事業内容	内容	給水装置に係る情報の提供 給水装置の廃止処理 給水装置工事兼給水契約申込書及び給水装置工事竣工図書の整理保存 穿孔不良など給水施設の維持管理			当該年度執行計画	①ホームページなどを利用して給水装置に関する情報（維持管理方法、故障時の対応・連絡先、事故等）をわかりやすく発信する。 ②給水装置工事兼給水契約申込書及び給水装置工事竣工図書の整理保存 ③穿孔不良など給水施設の維持管理（随時）					
		当該年度活動結果指標	給水装置維持点検・修繕数	単位	件	想定値	80	実績値	99		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	必要な修繕を行い給水施設を適正に維持管理する。				直接	給水装置維持点検・修繕数		件	80	80	
令和3年度	必要な修繕を行い給水施設を適正に維持管理する。				直接	給水装置維持点検・修繕数		件		80	
令和4年度	必要な修繕を行い給水施設を適正に維持管理する。				直接	給水装置維持点検・修繕数		件		80	
(7) 事業実施上の課題と対応	設置年度が古い給水管では、装置の不具合が増加する傾向があるが、古い給水管全てを敷設替することは不可能であることから、不具合を発見次第修繕を行い、不具合の影響を最小に抑える。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			通年修繕分	12,870		通年修繕分	12,870	7,590		通年修繕分	12,870
		予算(決算)額	合計	12,870	合計	12,870	7,590	合計	12,870	合計	12,870
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		12,870		12,870	7,590		12,870		12,870	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3		0.3		0.3		0.3			
	正職員人件費	2,610		2,610		2,610		2,610			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	15,510		15,480		10,200		15,480				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	119.31千円/件		193.5千円/件		103.03						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	水道事業中期計画に基づき、安全で快適な水を供給するためには、給水装置の維持管理に関する基礎的知識の普及が重要であり、その情報をわかりやすく発信する必要がある。また、給水施設は必要な修繕を行い適正に維持管理する必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 給水装置の維持管理の件数は想定より多かった。水道利用者を対象に、水道ハンドブックの配布、水道局ホームページなどにより、給水装置の維持管理に関する情報を提供することが出来た。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input checked="" type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 給水装置の維持管理について実施した。 水道利用者を対象に水道ハンドブックの配布、水道局ホームページなどにより、給水装置の維持管理に関する情報を提供することが出来た。		○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<その他の内容>		<その他の内容>		
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他						○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他						●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		改善検討	
	80	80	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	99		●①目標値達成 ●②目標値未達成  <目標を達成した理由/未達成となった原因> 給水装置の維持管理の件数は想定より多かった。	○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		改善検討
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	10,200		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過  ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>	○要 ●不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		改善検討		
	0.52	0.19	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	0.97		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下  <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 給水装置の維持管理の件数は想定より多かった。	○要 ●不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	本事業と「漏水防止事業」の漏水の緊急修繕は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。				令和3年度から、本事業に「漏水防止事業」を結合し、効果的・効率的に実施していく。					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1491), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2142), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Table for post-evaluation with columns for current status and improvement directions.



事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	2143	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	経営基盤の強化 職員研修の推進	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.26人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,615千円 (うち人件費 2,262千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の縮減化を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。			事業目的	水道需要の減による給水収益の減や施設更新需要の増大など、厳しい経営環境の中、お客様のニーズ、民間企業の動向などを踏まえた幅広い視野を持ちながら、水道職員として高いコスト意識を持って行動できる経営感覚にあふれた職員を育成する。					
(3) 事業内容	内容	求められる職員像をめざした人材育成の基本施策として、職員研修と職場内研修、職場外研修、自主研修に位置づけ、計画的に実施する。また市長部局が実施する研修にも積極的に参加する。			当該年度執行計画	通年・職員への研修案内周知、参加手続 10月・次年度以降必要な研修の把握、予算見積 2月・3年度研修計画の作成					
		当該年度活動結果指標	研修計画数	単位	件	想定値	18	実績値	15		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	企業職員として経営感覚にあふれる職員の育成				直接	研修計画数		件	18	18	
令和3年度	企業職員として経営感覚にあふれる職員の育成				直接	研修計画数		件		20	
令和4年度	企業職員として経営感覚にあふれる職員の育成				直接	研修計画数		件		20	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		研修旅費	452	研修旅費	312	研修旅費	2	研修旅費	312	研修旅費	312
		研修費	1,001	研修費	1,041	研修費	73	研修費	1,041	研修費	1,041
		合計	1,453	合計	1,353	合計	75	合計	1,353	合計	1,353
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%		
	一般財源	1,453	1,353	75	1,353	0	1,353	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.25	0.26	0.26	0.26	0.26	0.26				
	正職員人件費	2,200	2,262	2,262	2,262	2,262	2,262				
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0				
	臨時職員賃金額	0	0	0	0	0	0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	3,653	3,615	2,337	3,615	3,615	3,615	3,615				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	202.94千円/件		200.83千円/件		155.8						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	信頼される水道サービスを提供し続けていくためには、水道事業に精通する職員の適切な確保とその育成が求められているが、合理化のための人員削減によって事務系や技術系の各専門分野に専属の職員を配置することが困難なことから、技術の空洞化や災害時対応力の低下が懸念されるため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 持続可能な事業を推進するうえで、人材の育成は必須である。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 水道局の人材育成に係る事業のため。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> なし						○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> なし				オンライン講習の活用		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ●②目標値未達成		○要 ●不要	
	18	18	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で参加できない研修があったため。		
	15	83.33			2,337	64.65			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	○要 ●不要
	3,615	38	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		2,337	64.65	<想定どおり削減できなかった原因> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、参加を見送った研修があったため。		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	0.5	0.5	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、参加を見送った研修があったため。		

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	当年度については新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、参加を見送らざるを得ないケースがあったが、オンライン講習を活用して対応可能なものについては積極的に参加した。本事業は、水道局職員の人材育成のために必要な事業であり、今後も推進していく必要がある。									

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	2144	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	□政策 □経常 ■なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 経営基盤の強化	実施計画への位置づけ		○有 ○無	②部課名	水道局・経営課						
	③事業主体	●市 ○その他 ( )	④対象地区		□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市								
	⑤事業期間	令和2年度 ~ 令和6年度		⑥担当職員数		8人 (換算人数) 0.78人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度		177,066千円 (うち人件費 6,786千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ		○有 ○無 部門別計画への位置づけ (計画名)					
(2) 目的	施策目的・展開方向	水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の削減を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。			事業目的								
(3) 事業内容	内容	《料金業務系》・窓口受付業務・検針業務・検算業務・調定・更生業務・収納業務・精算業務・開・閉栓業務・滞納整理業務・給水停止業務・下水道使用料に関する業務 《給水業務系》・窓口受付業務・給水装置工事設計審査業務及び水理計算業務・道路占用許可申請業務・給水装置工事分岐検査業務・給水装置工事竣工検査業務・量水器交換実施計画等の策定・漏水防止対策支援業務・給水装置の廃止手続き業務・指定給水装置工事事業者(指定工事店)管理支援業務・管路情報管理システムに係る支援業務 《会計業務系》・日次・月次処理・予算・決算支援業務・各種報告・調査・統計支援業務・貯蔵品出納及び棚卸業務・財務会計システム			当該年度執行計画		《料金業務系》・窓口受付業務・検針業務・検算業務・調定・更生業務・収納業務・精算業務・開・閉栓業務・滞納整理業務・給水停止業務・下水道使用料に関する業務 《給水業務系》・窓口受付業務・給水装置工事設計審査業務及び水理計算業務・道路占用許可申請業務・給水装置工事分岐検査業務・給水装置工事竣工検査業務・量水器交換実施計画等の策定・漏水防止対策支援業務・給水装置の廃止手続き業務・指定給水装置工事事業者(指定工事店)管理支援業務・管路情報管理システムに係る支援業務						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類		指標		単位	点	想定値	460		
当該年度	業務委託の拡充により削減できた職員を、水道事業を取り巻く諸問題を解決するための基幹業務に配置する			直接		評価基準による得点		点	450	実績値	448		
令和3年度	業務委託の拡充により削減できた職員を、水道事業を取り巻く諸問題を解決するための基幹業務に配置する			直接		評価基準による得点		点			480		
令和4年度	業務委託の拡充により削減できた職員を、水道事業を取り巻く諸問題を解決するための基幹業務に配置する			直接		評価基準による得点		点			480		
(7) 事業実施上の課題と対応	令和2年度から新たな包括業務委託が始まる。これまで、3期に渡り包括業務委託を実施して来た実績を踏まえ、より進んで業務にあたる必要があるが、業務については、一定の水準で実施できていることから、局と受託者として新たな目標を定め業務を進めていく。特に新包括業務委託では業務委託の範囲を拡大しているため、この部分について十分に精査し進めていく。			代替案検討		○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容		費用		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		委託料	152,829		委託料	170,280	170,280		委託料	170,280		委託料	170,280
	予算(決算)額	合計	152,829	合計	170,280	170,280	170,280	合計	170,280	合計	170,280	170,280	
	(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	0	充当率 0%	0	0	0		
	一般財源		152,829		170,280	170,280	170,280		170,280		170,280		
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		1.45		0.78	0.78	0.78		0.78		0.78		
	正職員人件費		12,760		6,786	6,786	6,786		6,786		6,786		
	嘱託職員報酬額		0		0	0	0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0	0	0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		165,589		177,066	177,066	177,066		177,066		177,066		
	(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		376.34千円/点		384.93千円/点	395.24							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目		事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	水道事業の効率化と経費の削減は急務であるが、職員が業務の効率化を図るには限界があることから、民間のノウハウを導入し、より進んだ事業の効率化と経費の削減を目指す必要がある。また合わせてお客様サービスの向上も図ることが出来る。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 業務要求水準書に記載の項目については、ほぼ実施出来ており、併せてお客様サービスの向上にも尽力している。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された ■⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> ・料金業務と給水業務の多くを民間委託することにより、事業の効率化と経費の削減を行っている。 ・民間企業が持っている様々なノウハウを活用することにより、お客様サービスの向上が図られた。		○要 ●不要
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (点)	目標値(b) (点)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要	
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	○①想定事業費未達 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		○要 ●不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				
	本事業と「漏水防止事業」の漏水調査業務は、同じ目的を達成するために実施していることから、結合して実施していく。					令和3年度から、本事業に「漏水防止事業」を結合し、効果的・効率的に実施していく。				

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2145), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes 評価コメント and 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2146), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Table for post-evaluation including current status (現状) and evaluation comments (評価コメント).

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (2147), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2148), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for budget, personnel, and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	2149	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	決算調製	実施計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		②部課名	水道局・経営課				
	③事業主体	〇市 <input type="checkbox"/> 〇その他 ( )		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.55人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	4,785千円 (うち人件費 4,785千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の削減化を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。			事業目的	企業の経済性を発揮すると共に、公共の福祉増進に向けた経営に資するため、適正な財務管理を行う。						
(3) 事業内容	内容	1年間の活動目標を金銭面で示した予算に基づき、執行した内容の結果を、決算として調整する。			当該年度執行計画	4月～5月末：損益計算書、貸借対照表等の財務諸表等の作成 5月：理事者への報告 6月：監査委員による決算審査 9月：議会での決算審査						
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)	事業収益に対する適正な設備投資を行い、収支バランスを保ち健全経営を図る。			指標種類	指標	単位	件	想定値	実績値		
当該年度	直接	公営企業に投下された資金(総資本)により、より効率的に運用されている			直接	経営資本営業利益率=(営業利益/経営資本)×100	%		△1.16	0		
令和3年度	直接	事業収益に対する適正な設備投資を行い、収支バランスを保ち健全経営を図る。			直接	経営資本営業利益率=(営業利益/経営資本)×100	%			0		
令和4年度	直接				直接	経営資本営業利益率=(営業利益/経営資本)×100	%			0		
(7) 事業実施上の課題と対応	代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無										
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度				令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
						決算調製事務	0	0		決算調製事務	0	0
(9) 財源内訳	予算(決算)額	合計	0	合計	0	0	合計	0	合計	0		
	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	補助率	0%		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	補助率	0%		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	0	充当率	0%	充当率	0%		
	一般財源		0		0	0		0		0		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.25		0.55	0.55		0.55		0.55		
	正職員人件費		2,200		4,785	4,785		4,785		4,785		
	嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0	0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		2,200		4,785	4,785		4,785		4,785		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			440千円/件		957千円/件	0						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
	財政状態の健全維持と事務事業の効率化を目指し、安定した水道事業経営を維持するため、実施効果の高い予算編成と、収支バランスのとれた健全経営が求められている。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 企業の運営には、収支や財産把握などの財務管理が適正におこなわれることが必要のため				○要 ●不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要		
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他										
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし									○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ●不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮	
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし									●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>	○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック				達成状況	○①目標値達成 ●②目標値未達成			
	△1.16	0	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である				実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 営業収支がマイナス(営業損失)のため(※指標の値がマイナスとなるため、達成率は0としている)。		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託				実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因>		
	4,785	△2,585					4,785	100	<超過理由等>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>								
	△117.5										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		
	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費				実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 給水収益の増加以上に営業費用が増加したため		
	0	%	10万円				△0.02	-∞			

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				
	地方公営企業法にもとづく業務であり、現状通り推進する。									

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2150), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, objectives, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for current status and improvement directions.



事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2152), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, citizen participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including comments and improvement directions.